

電子機器関連事業

“海外市場における生産・販売体制の強化”と “生産能力及び生産性の向上”を推進

中国や欧米市場での市場開拓活動を進め、さらなる取引拡大を目指します。
また、2023年度より稼働した福知山事業所第2工場を核とした生産性向上により競争力を強化します。



執行役員 生産技術本部長 兼 三田生産技術部長、福知山事業所長

藤原 優

事業概況

電子機器関連事業の主な製品は、半導体や液晶製造装置における薬液配管部材(継手・チューブ・ポンプ・バルブ)、往復動及び回転機器用のシール部品、すべり支承やスライドベアリングなどの免震装置、ミリ波などの高周波基板といった、ふっ素樹脂の特性を活かした製品群です。

2023年度は増収減益となり、売上高については4期連続で過去最高を更新することができました。

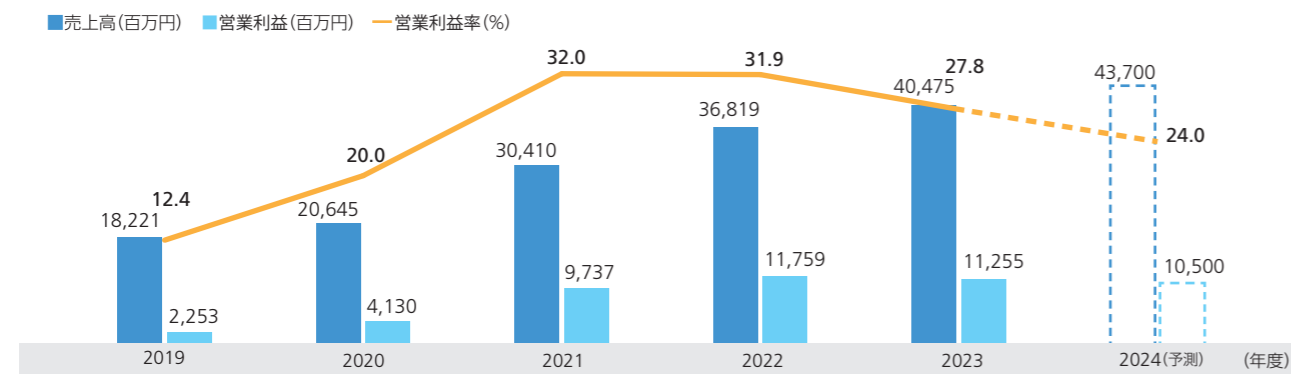
売上高は、主力の半導体向け製品の受注が減少傾向でしたが、受注残の消化によりカバーしました。また、半導体

工場や公共施設向けの免震製品の売上が伸長したことにより、セグメント全体では前期比9.9%増の40,475百万円でした。

営業利益は、原材料の価格上昇の影響が大きく、生産性の改善や適正価格での販売などを進めたものの、前期比4.3%減の11,255百万円でした。

近年課題となっている原材料の樹脂不足に対しては、再生材や代替材のさらなる活用に向けた技術的・生産技術的検証を進め、お客様と協議しながら対応しています。

● 売上高/営業利益/営業利益率の推移



中期経営計画「One2025」の進捗、課題、施策

①さらなる競争力向上に向けた基盤強化

福知山事業所第2工場竣工により生産能力が最大1.8倍に拡大する計画です。また、複数個取り金型の拡充や自動搬送設備及び自動倉庫の本格稼働によりさらな

る生産性の向上を図ります。再生材の内製化、省資源、環境負荷の低減を目的にふっ素樹脂のリサイクルに挑戦し、クリーンルーム内で高い清浄度を有する再生材の生産を目指します。

②既存市場・製品の強化

海外での生産・販売体制の強化を進めています。

中国市場においては新たな販売拠点を北京に開設して新規顧客の開拓を進め、生産ではPillar Technology (Chuzhou) Co., Ltd.の生産品目の拡充を図っています。

欧米市場においても、大手メーカーの新機種への採用など実績を伸ばしています。

③新事業の創出

市場開拓においては市場ニーズを計画的に調査しています。また、新素材開発ではふっ素樹脂の再生材や代替材の活用において成果が出ています。

新製品開発においてはスワイプエルポに続く次世代製品の開発を進めています。

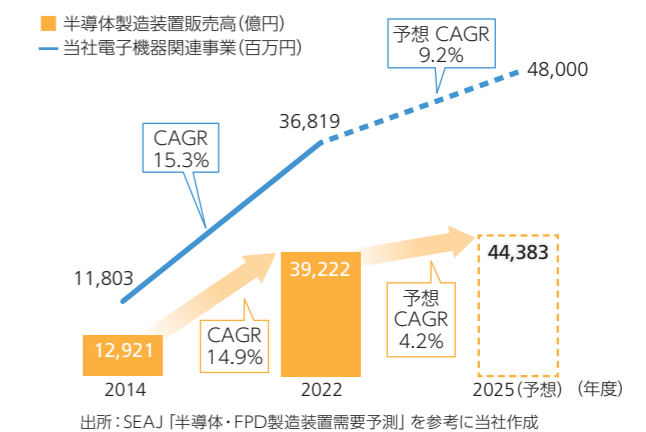
	2024年3月期の成果	今後のアクションプラン
さらなる競争力向上に向けた基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> 福知山事業所第2工場が計画通り竣工・稼働し、市場の要求に応える生産能力が向上 新たなふっ素樹脂の調達先を開拓 	<ul style="list-style-type: none"> 半導体市場に応じ最大で生産能力を1.8倍まで拡大 生産の効率化・自動化推進による競争力の強化 再生材の内製化などサプライチェーンを強化し供給責任を果たす
既存市場・製品の強化	<ul style="list-style-type: none"> Pillar Technology (Chuzhou) Co., Ltd.での半導体市場向け生産品目拡大及び北京事務所の開設 欧米大手半導体装置メーカーの新型装置に標準部品として採用 半導体工場や公共施設への免震装置採用 	<ul style="list-style-type: none"> 中国市場における新規顧客の開拓 清浄度向上で差異化する商材開発 積極提案や供給体制増強による欧米市場での取引拡大
新規事業の創出	<ul style="list-style-type: none"> ふっ素樹脂基板・センサーの開発・試作 医療・医薬市場など新規市場への参入に向けた製品開発・PR 	<ul style="list-style-type: none"> ふっ素樹脂センサー製品の上市 5G基地局・データセンター向けふっ素樹脂基板の開発継続

今後の見通し(展望)

半導体の需要は、PCやスマートフォン、電気自動車などの自動車向け、通信規格の進化(5G)やデータセンターなど半導体使用機器の継続的な増加が見込まれます。また、IoTやAIといった新用途への広がりが期待できることから、市場規模はさらに成長すると予想しています。

当社の電子機器関連事業の売上高は、実績・見通しともに市場のCAGR(年平均成長率)を上回り、この傾向は今後も続くものと予想しています。市場規模の拡大と併せて、新たな顧客・用途・分野の開拓を進めることで事業規模の拡大を図ります。

● 半導体製造装置市場の動向と当社主力事業の売上高推移



TOPICS

—PILLAR Shanghai Co., Ltd. Beijing Officeの開設—

2023年7月に中国国内での販売力強化を目的とした新たな販売拠点として、Shanghai Pillar Trading Co., Ltd.(現 PILLAR Shanghai Co., Ltd.)Beijing Officeを開設しました。

現場に密着した営業活動で、今後もさらに拡大が見込まれる中国市場のニーズに応えていきます。

